

🏆 菅平通信Vol.5 2025 夏の菅平“虎の穴”合宿が無事に終了!! 🏆

菅平合宿最終日は、早朝の濃霧のため視界が悪く危険ということで湿地帯走りは中止となりコース変更してランニングからスタート。今年は、天候の影響を受けることもあり、練習メニューの予定変更もありましたが、概ね順調に進みました。

朝食後は、恒例の学年対抗戦(今年は人数が少ないので8人制)を行い、最後に合宿の締め括りメニューである『思い出(重いでえ)走り』で、五日間の菅平合宿を打ち上げました。今年の合宿も、大きな怪我やトラブルはなく無事に終了できました。



🏆 菅平合宿最終日は学年対抗戦と思い出(重いでえ)走りで締め括る 🏆

合宿中はサッカー以外にやることは山ほどあります。毎食事の準備に片付け、毎晩の洗濯、その他にもトイレやロビー、玄関など共有場所の整理整頓に掃除、風呂・脱衣所の使い方、部屋の片付けなど全て自分たちで行わなければなりません。日常生活ではどれほど親に依存しているのか？その有り難みが十分理解できたはずです。また、年々感じている食事の摂り方。合宿直前に行った『食育セミナー』を活かして食事トレーニングの一環として積極的に取り組む者もいますが、食べる量は千差万別あるものの全般に減ってきています。しかし、一番気掛かりなのが食事時の姿勢の悪さです。これは家庭の躾しかありません。毎回合宿中に指摘する場面があります。

合宿(集団生活)を通して子どもたちは多くのことを学び遅く成長していきます。“虎の穴”合宿では、いつもより厳しくそしてつらいトレーニングの連続ですが、ひとりではできないことも仲間がいれば高い目標に向かって一緒にチャレンジできると実感できたと思います。今こそ、部活動そして合宿のような環境が、子どもたちの自立に大きな影響を及ぼすと感じています。

そして、毎年、子どもたちのために素晴らしい環境を整えて頂いている宿舎の方々、仕事のスケジュールを調整をして遠路遙々参加して頂いているスタッフ陣には本当に感謝です。多くの方々に支えられて菅平合宿が成立していることに感謝の心を忘れてはいけません。

菅平“虎の穴”合宿は、子どもたちを成長させる👉不思議な魅力👈があります。52期生にとって三度目の菅平合宿。やはり菅平は三回行ってダボスを全て走り切ってこそ価値があります。

なぜ、片倉高校サッカー部は菅平に行くのか？それは、そこに🏠ダボスの丘🏠があるから。この思い出は💫priceless💫一生の宝物です！

今年も合宿の成果を選手権とリーグ戦に活かせるように、猛暑の東京に戻っても精進していきますので引き続き応援宜しくお願いします🙏



🏠宿舎の方へ「五日間お世話になりました」(左) 52期生12名三度目の菅平合宿(右)🏠



🏠2025 summer camp in SUGADAIRA 52期生は三度目の“男はダボス”🏠